

## 最近の道教關係歐文文獻 (2)

福井文雅

*Concordance du Houang-t'ing king: nei-king et wai-king, par K. M. Schipper, Paris, 1975* 『黃庭經』〔本文一字〕索引)

前號で紹介した書物と同じく、フランス極東學院の刊行物 Publications de l'Ecole française d'Extrême-Orient の一部であり、「黃庭經通檢」という漢字の内題がついている。シッペール教授の主編で、李美金、陳敏珠、程玉昭の三氏が協力している。

シッペール氏の「序文 Introduction」によれば、底本は、『修真十書』卷五五(道藏一三〇、榮十一)から同卷六〇(道藏一三一、重四)までに収める梁丘子注の本文である。(道藏一三一、重四)までに収める梁丘子注の本文である。これの對校本としては、①『雲笈七籤』卷十一〜十二(道藏六七九、優一〜二)に収める梁丘子注本内景經と務成子注本

外景經 ②梁丘子註本の内景經(道藏一九〇、推七〜九)

③王明「黃庭經考」に収める王羲之(三〇三—三七九)筆とされる碑文の寫本 ④慧空經房から印行の涵虛子(朱權)註とされるテキスト、を利用してゐる。

とは言え、本文の頁1\*に示す對校本の中には、「II 道藏經本 正統道藏 三三二號」が擧げられている。この番號は、本誌前號で紹介した『道藏「題名一字」索引』のところで説明したシッペール氏の設定した通し番號であつて、從來の番號によれば、「道藏一六七、人十三」に相當し、道藏では「三經同卷 太上黃庭内景玉經 太上黃庭外景玉經」の題名で、本文のみを載せるテキストである。要するに、前掲の②とは違ふ。②であれば、シッペール氏の設定番號なら「四〇二號」でなければならない筈のものである。

少なくとも、その「人十三」は「序文」では言及されていない。「序文」で挙げた「道藏一九〇、推七〇九」（シッペール四〇二號）が、「道藏一六七、人十三」（シッペール三三二號）に何故摩り替っているのが、その原因にはわかには知り得ないが、校定の注を参照しつつ本文と比較してみるならば、やはり道藏一九〇に依ったと見るのが正しいようである。

校定の異本に關連して、さらに大きい問題がこの書中のテキストにはある。實は、この書中のテキストは、上述の五種の異本を校合した結果創り出したところの、一つの新しい「定本」なのである。

「序文」では『修真十書』を底本にした、とは言うものの、實際はそうではなくて、右で言えば④の涵虚子註のついた本文を底本にしたようである。例えば、『修真十書』の外景經では「後有幽闕前命門」（卷五八、二丁右）とあり、①②の道藏本も同文である箇所を、この索引本文では涵虚子註に依って「前有幽闕後命門」に改め、王羲之寫本には「後有命門」となっている、と註している。「前・後」を入れ替えているわけであり、大膽な變更と言わざるを得ない。

同様の改作は處々に見えるが、脚注の中に涵虚子註本を對

最近の道教關係歐文獻（福井）

校本として引かないところから判断しても、「外景經」の本文には、涵虚子註本を底本にしたこと、明らかである。

「内景經」でも同様である。しかも、校定に誤りが頻出する。例えば、「六 1) I、II、III 雲作靈」の III、「1) II、III 青作清」の III、「三十五 1) II、III 坐作戲」の IIIは、それぞれ削除すべきものである。「三十五 1) II、III 主作王」の「II、III」は「I」でなければならない。

この書中の「定本」の右のような性格は十分心得ておく必要がある。なぜならば、この一字索引は、この「定本」に依據するように出来ているからである。

例えば、「命門」について調べるならば、一六四頁の八畫の部に、十五例挙げている。それでは、黃庭經には「命門」の用例が十五回出てくるのかと思うと、實はそうではないのである。十五例の中から、

上代〇〇今明聲 卷 3: 70 玉本

を取り出して言うならば、この書き方は、「命門」の用例が、この書に收める「定本」の外景經の 70 行目に在ることを示す。「外 3」の 3 は、雲笈七籤本では「下部經第三」に含まれることを意味し、「玉本」とは、この「命門」の用例は王

羲之寫本にのみ出てくることを示すのである。

そこで、ここでの「定本」の外景經の70行目を見てみるならば、

70. 上伏<sup>(4)</sup> 命門<sup>(5)</sup> 命<sup>(6)</sup> 明堂(内35:10)

とある。更に脚注を見ると、

(4) 伏、I II III 作合

(5) 命門、I II 作天氣、III 作天門

と註してある。つまり、I(修真十書本)、II(道藏經本)

のテキストでは「命門」は「天氣」に作り、III(雲笈七籤本)では「天門」になっている、と言う意味である。逆に言

えば、ここでの「命門」は、前述のように、王羲之寫本のみに見える用例であることが知れる。因みに、(内35:10)とは、類似の語句が内景經の三十五(第三五章のこと)の十行目に見えることを示す略號である。

以上の「命門」の例から判るように、本書の一字索引は、『修真十書』本以下、四種の黄庭經にまたがる索引なのである。その意味では、極めて有用な一字索引と言えるであろう。但し、繰り返すが、書中の校合には問題點が多いので、ここの新らしい「定本」よりも、異本の原文に當って改めて確かめて利用した方が、引用する時などは安全である。

本文について更に付け加えるべき特色は、道藏本その他の順序とは全く反対に、外景經→内景經の順で本文が組まれていることである。その理由は、編者シッペール教授が、マスペロなど先學の説も参考にして、黄庭經の中では外景經が早く成立している、と考えるからである。外景經と内景經との關係、兩者の成立時期についての考察は、本書の序文(二十一頁)に詳しいが、それを紹介する餘裕はここに無いので割愛する。

*Index du Yunji qiqian* (『雲笈七籤』「一字」索引), par K. M. Schipper Paris, 1981-1982

先の『黄庭經』一字索引と同じく、シッペール教授の主編で、李美金、陳敏珠、程玉昭、鄭慶歡、劉啓良の五氏が協力している。同じくフランス極東學院の刊行物であるが、ヨーロッパ學術財團からも援助を受けての出版である。

あの老大な『雲笈七籤』の索引であるから、一冊に収まるわけがない。この『索引』も二冊に分かれ、Tome I(第一冊)は一畫から八畫までの漢字、Tome II(第二冊)は九畫から三十三畫までの漢字を首字にしている。

そして、第二冊の一三九頁以下に「補遺」とERRATA

(正誤表)とが附されていることを忘れてはならない。

しかし、いくら「補遺」を加えても、『雲笈七籤』を安全に盡す一字索引の發刊は難かしい。實は、この二冊にしても、編者が主要と思つた語句をもとにして編まれたのである。従つて、編者自身もその「序文」で認めているように完全とは言えないが、しかし、無きに優ること、百倍する。この『索引』を臺灣留學中の八年間に準備した苦勞の内輪話は、同じくその「序文」に詳しい。

その他に「序文」では、注目すべき發言が見える。例えば、七頁では、嘗てペリオやシャヴァンヌは、『雲笈七籤』の中に宋代マニ教の典籍が發見できるのではあるまいか、と夢みたこともあつたらしいが、今日このようにして『索引』を作つてみると、『雲笈七籤』の中には、マニ教についての明瞭な痕跡は全く見られない、と確信をもつて斷言できる。」と、編者は言うのである。

また編者は、『雲笈七籤』という題名から、この叢書が「三洞四輔」の分類に係するのではないか、と研究者はすぐ思ひ浮べるかもしれないが、「實は、その有名な分類法の痕跡も、全く見出せない。」と述べている。

最近の道教關係歐文獻(福井)

それに、「雲笈七籤」には、新道教の典籍はほとんど全く含まれていない(以上、七頁)。「明らかに、雲笈七籤は、道藏の縮刷版とは言ひ難く、よく言われるような「小道藏」などではないのである」(八頁)。「道藏の選集もしくは百科事典というような性質の書物でそれはなく、帝王の爲に、いわば「枕頭の書」として、長生の術の概要を記したものである。雲笈七籤は、完全に私的な實用の見地から道教を扱かっている。確かに、祕儀の宗教としての歴史の一面をも見せてくれている記事はあるが、しかし、道士の中の liturgie (典禮) に長じた偉大な人物について、傳記が省かれている。その意味で示唆的な事柄は、雲笈七籤の中には、老子の傳記そのものが含まれていないことである。そのように、「これが編集されるようになった頃には」、道教は範圍が限定されてしまい、もはや咎めだてしたり、危険視するほどの宗教ではなくなつていて、雲笈七籤は儒者にすら喜ばれる書物になつていたのである」(十頁)、とも論じているのである。

編者の「序文」の後には、ジョン・ラガウエ John Lagerwey 氏の「雲笈七籤——その構造と資料——」という解説が續いている。ラガウエ氏は、アメリカから來てシッペール

教授に師事し、*Wu-shang pi-yao* (無上祕要) について、同名の書物を、やはり極東學院刊行物として公刊(一九八一年)している若手研究者である。

以下は、紙数の関係もあって、讀者諸賢に注意して頂きたい書籍を數點擧げて、長くなつたこの學界動向欄を終えることとしたい。

但し、既に拙稿の「歐米における道教研究」(平河出版社刊『道教』3 道教の傳播、一九八三、所收)において述べた書物は除き、そこで擧げるべくして擧げていなかったものに限る。

*Tao-yin: Lien-tao ch'ang-sheng fu*, traduit du chinois par Lè-Hu'o'ng, Editions Thanh-Long, 1972, Bruxelles

『鍊道長生法 導引』とつう漢字の内題が附づいてゐる。*Etudes orientales* (東洋研究叢書)の第四冊。Lè-Hu'o'ng とあるところから見ると、譯者はベトナム出身者であろう。このレ・フォン氏が、導引に関する用語を佛譯し、解説した書物で、Jacques Baruch(ジャック・バリュシユ)氏の「前言」が最初にある。

この「前言」にも言うように、H・マスペロの譯業なども

参照した佛譯であり、學問的價值はさほどあるようにも見えないが、今から十數年以前に「導引」そのものについての書物が既にヨーロッパで出版されていること、しかもそれが、ベルギー・ブリュッセルの一出版社からの刊行物であつたこと、この二つの事實に注目して頂きたく、敢えてここに、最近の業績に含めて、紹介した次第である。

*The Method of Holding the Three Ones* (中三一の法 じつじつ): A Taoist Manual of Meditation of the Fourth Century A. D., by Poul Andersen  
Curzon Press, 1980

印行は英國であるが、出版元は、ロンドンハーゲンにあるスカンジナビヤ・アジア研究所 Scandinavian Institute of Asian Studies であり、この研究所の出す *Studies on Asian Topics* (アジア問題研究)叢書の第一冊である。一昨年の CISHAAN(國際東洋學會議)で遇つた所長のゼーレン・エゲロート Søren Egerod 教授を紹介して知ることができた書物である。

前半は茅山派と金闕帝君についての説明と註、後半が『金闕帝君三元眞一經』の英語譯註になっている。著者のポー

ル・アンデルセン氏については知ることは少ないが、エゲロート教授の學生である。最初はデンマーク語で書かれたあと、ドン・ワグネル Don Wagner 氏(日本・蓼科における道教研究國際會議で書記役を勤められた)の助言・協力によって英譯版を出すことになったものである。

北歐三國の一角にも、こうして道教研究が芽生えた事實にも、我々は十分注意しておく必要がある。

*Le Taoïsme du Mao-chan(茅山派道教): chronique d'une révélation, Paris, 1981*

この書は、パリの『中國高等研究所紀要』Mémoires de l'Institut des Hautes Etudes Chinoises の第十七冊目として刊行されるや、著者 Michel Strickman (ミッシェル・ストリックマン) 教授の名著として、たちまち世界中に知られるようになったものである。教授の博士論文である。西歐の道教研究者で、これを讀まぬ人はいないであろう。Joseph Needham (ジヨセフ・ニードム) 博士に獻じられ、シッペール教授が「はしがき」を書いている。

そのようなわけで、今さら紹介するまでもないほど有名な仕事であるが、日本にはさほど知られていないようなので、

最近の道教關係歐文獻(福井)

この欄を借りて敢えて記しておくことにした。

*Le Corps taoïste (道教の總體), par K. M. Schipper Paris, 1982*

本欄で度々引用してきたシッペール教授が、博士號請求の一材料にした出版物である。現在、臺灣などで實見できる道教儀禮や祭りを基礎として、道教を宗教史的に總論している。日本の研究者が、とかく書誌的研究に集中して、道教が道教たる面、つまりその「宗教」としての生きた面に注目することの多くない今日、有益な出版と言えよう。現在、或る日本人に依頼して翻譯が進行中であり、一年足らずで日本語譯が出版される豫定である。

*La Révélation du Shangqing dans l'Histoire du Taoïsme (道教における上清派の歴史的意義) par Isabelle Robinet, Paris, 1984*

右の譯名は私の意譯であるが、要するに、上清派についての總論である。フランス極東學院刊行物の一であり、二冊から成る。二冊目は、上清派關係の書物の解題になっている。著者のイザベル・ロビネ夫人は、カルタンマルク教授の弟

子で、篤實な研究者として既に令名高く、道教に關する著述が數點ある。それらの著述をまとめた總決算としての國家博士論文が本書であり、見事な出來榮えであるから、研究者必讀の文獻となるであらう。

*New Excursions from the Hall of Harmonious Wind*  
Leiden, 1984

著者 Liu Ts'un-yan (柳存仁) 教授は、嘗て *Selected Papers from the Hall of Harmonious Wind* という書名で、自らの論文集を一九七六年に公刊されたが、これはそれに續く論文集である。

前書と同じく、道教に關する論文數點を收める。それは

The Syncretism of the Three Teachings in Sung-Yüan china (宋・元時代の三教の融一)

The Essence of Taoism—Its Philosophical, Historical and Religious Aspects (道教の本質——その思想的・歴史的・宗教的様相)

Wang Yang-ning and Taoism (王陽明と道教)

Shao Yüan-chieh and T'ao Chung-wen (邵元節と陶仲

文)

Wu Shou-yang: the Return to the Pure Essence (伍

守陽——純一への復歸)

教授の相變らずの精進、博識ぶりには感服させられる。しかし、その行論については、その博識多才に眩惑させられることなく、慎重に讀む必要がある。そのことは、既に私は一九八〇年に教授の前著への書評(『池田末利博士古稀記念東洋學論集』所收)で述べているので、ここでは繰り返さない。

〔附記〕 フランス式漢字音表記法

前號で豫告したことであるが、ここで、中國語のフランス式表記法について解説し、他の表記法との對照一覽表を掲げることにした。

國によって、漢語の發音表記法は異なるものである。その國の人にとって最も發音し易い表記法を採用するのが普通である。例えば、同じ *chi* と書いても、英米人は *チ*、ドイツ人は *ヒ*、フランス人は *シ*、のように讀むであらう。従って、「記」の發音を *chi* と表記するのは、英米人向けのいわゆるウェード Wade 式であって、英米人には大體適していても、フランス人やドイツ人にとって不都合なことは言うまで

もない。フランス人には *ts* か *ss*、ドイツ人には *ts*、*ss*、そして、中國人自身には、拼音式で *ts* と表記することになる。イタリヤ、ソ連邦でもそれぞれの表記法がある。

ところが、ウェード式はともかく、フランス式表記法は、フランス中國學の歴史が長いことも原因して、複雑であり、馴れるまでには、フランス人ですら相當の練習を必要とする。最近のフランスの學界では、傳統的な表記法は措いて、拼音を使う傾向が強まっているようである。その爲、從來の研究書を讀む爲には、フランス式の舊來の表記法と拼音式との對照表とが、若者には必要になって來ている。その必要に應えて、フランスの學術書では、最後に附録として兩方の對照表を掲げようになっている。

名著が再版されるような時には、その中のフランス式表記法を拼音で改めてしまう場合すら起きている。マス・ペロ H. Maspero の『道教について』*Essai sur le Taoïsme* がそうであつて、その中の例を幾つか次に示すならば、

ta-chö → dashe [大社]

Heou-tou → Houfu [后土]

che-tsouen → shizun [世尊]

T'chang-ngo → Chang'e [嫦娥]

拼音の方が判り易く、フランス式は、時に、判じ物めいて見えることであらう。

しかし、全ての論著が拼音で表記されているわけではなく、古典的名著や敦煌文書の目録は、すべてフランス式表記法であるから、やはりそれに早くなじんでおく方が有利であることは言うまでもない。少し訓練しさえすれば、次第に見當がついて讀めるようになるものである。私の留學中には、このような便利な表は（少なくとも手近には）全く見當らず、ざりとてそれを教えてくれる人もなく、全て自分で暗中模索しなくてはならず、非常に苦勞した思い出がある。

これまでは便宜的に「フランス式表記法」という表現を使つてきたが、歴史的に見れば實はそれにも様々の方法や試行錯誤があつたこと、中國現行の表記法が拼音方案に落着くまでに迂餘曲折の歴史を経たのと同様である。現在のフランス式は、正確には「極東學院方式」と呼ぶべきであり、そこに變形として、クローヴァール Couvreur の『漢・佛辭典』の表記法を混える場合がある程度である。

次の表は、フランス國立高等研究院（日本の大學院に相當する）第六部門の中國言語研究センター le Centre de Linguistique Chinoise 發行の對照表に準據した。



拼音字母	Wade 式	ア ラ ソ ス 式				
a	a	a	ca	ts'a	ts'a	
ai	ai	ngai	cai	ts'ai	ts'ai	
an	an	ngan	can	ts'an	ts'an	
ang	ang	ngang	cang	ts'ang	ts'ang	
ao	ao	ngao	cao	ts'ao	ts'ao	
ba	pa	pa	cen	ts'ên	ts'ên	
bai	pai	pai	ceng	ts'êng	ts'êng	
ban	pan	pan	cha	ch'a	tch'a	
bang	pang	pang	chai	ch'ai	tch'ai	
bao	pao	pao	chan	ch'an	tch'an または tch'en	
bei	pei	pei	chang	ch'ang	tch'ang	
ben	pên	pen または penn	chao	ch'ao	tch'ao	
beng	pêng	peng または poung	che	ch'ê	tch'ö または tch'ê	
bi	pi	pi	chen	ch'ên	tch'en または tch'enn	
bian	pien	pien	cheng	ch'êng	tch'êng	
biao	piao	piao	chi	ch'ih	tch'ê または tch'eu	
bie	pieh	pie	chong	ch'ung	tch'ông または tch'oung	
bin	pin	pin	chou	ch'ou	tch'eu	
bing	ping	ping	chu	ch'u	tch'ou	
bo	po	po または pe または pouo	chua	ch'ua	tch'oua	
bu	pu	pu	chuai	ch'uai	tch'ouai	

chuan	ch'uan	tch'ouan	また(は) tch'ouen	dian	tien	tien
chuang	ch'uang	tch'ouang		diao	tiao	tiao
chui	ch'ui	tch'ouei		die	tieh	tie
chun	ch'un	tch'ouen	また(は) tch'ouenn	ding	ting	ting
chuo	ch'o	tch'ouo	また(は) tch'o	diu	tiu	tieou
ci	tz'u	ts'ieu		dong	tung	tong
cong	ts'ung	ts'ong	また(は) ts'oung	dou	tou	teou
cou	ts'ou	ts'euu		du	tu	tu
cu	ts'ü	ts'ou		duan	tuan	tuann
cuan	ts'uan	ts'ouan		dui	tui	touei
cui	ts'ui	ts'ouei		dun	tun	touen
cun	ts'un	ts'ouen	また(は) ts'uenn	duo	to	また(は) touenn
cuo	ts'io	ts'io	また(は) ts'ouo	e	ê	また(は) o
da	ta	ta		en	ên	ngen
dai	tai	tai		eng	êng	また(は) ngen
dan	tan	tan		er	êrh	eul
dang	tan <sub>ŋ</sub>	tang		fa	fa	fa
dao	tao	tao		fan	fan	fan
de	tê	tö	また(は) te	fang	fang	fang
dei	tei			fei	fei	fei
deng	têng	teng		fen	fên	fen
di	ti	ti		feng	fèng	また(は) foung

fo	fo	fo	ha	ha	ha
fou	fou	feou	hai	hai	hai
fu	fu	fou	han	han	han
ga	ka	ka	hang	hang	hang
gai	kai	kai	hao	hao	hao
gan	kan	kan	he	hé または ho	ho または hō
gang	kang	kang	hei	hei	hei または he
gao	kao	kao	hen	hèn	hen または henn
ge	ké または ko	ko または kō または ke	heng	hèng	heng
gei	kei	kei	hong	hung	hong または hongg
gen	kèn	ken または kenn	hou	hou	heou
geng	kèng	keng	hu	hu	hou
gong	kung	kong または koug	hua	hua	houa
gou	kou	keou	huai	huai	houai
gu	ku	kou	huan	huan	houan
gua	kua	koua	huang	huang	houang
guai	kuai	kouai	hui	hui	houei
guan	kuan	kouan	hun	hun	houen または houenn
guang	kuang	kouang	huo	huo	houo
gui	kuai	kouei	ji	chi	ki または tsi
gun	kun	kouen または kouenn	jia	chia	kia
guo	kuo	kouo	jian	chien	kien または tsien

jiang	chiang	kiang または tsiang	kong	k'ung	k'ong または k'oung
jiao	chiao	kiao または tsiao	kou	k'ou	k'euu
jie	chieh	kiai または kie または tsie	ku	k'u	k'ou
jin	chin	kin または tsin	kua	k'ua	k'oua
jing	ching	king または tsing	kuai	k'uai	k'ouai
jiong	chiung	kiong または kioung	kuan	k'uan	k'ouan
jiu	chiu	kieuu または tsieuu または kiou	kuang	k'uang	k'ouang
		または tsiou	kui	k'uei	k'ouei
ju	chü	kiu または tsiu	kun	k'un	k'ouen または k'ouenn
juan	chüan	küan または tsüan または küen	kuo	k'uo	k'ouo
		または tsüen	la	la	la
jue	chüeh	kio または kiue または tsio または tsue	lai	lai	lai
		たは tsue	lan	lan	lan
jun	chün	kiun または tsün	lang	lang	lang
ka	k'a	k'a	lao	lao	lao
kai	k'ai	k'ai	le	lê	lö または le または lo
kan	k'an	k'an	lei	lei	lei
kang	k'ang	k'ang	leng	lèng	leng
kao	k'ao	k'ao	li	li	li
ke	k'ê または k'ö	k'ö または k'ö' または k'ê	lia	lia	lea
ken	k'èn	k'en または k'enn	lian	lien	lien
keng	k'èng	k'èng	liang	liang	leang

liao	liao	leao	mi	mi	mi
lie	lieh	lie	mian	mien	mien
lin	lin	lin	miao	miao	miao
ling	ling	ling	mie	mieh	mie
liu	liu	lieou または liou	min	min	min
long	lung	long または loung	ming	ming	ming
lou	lou	leou	miu	miu	mieou または miou
lu	lu	lou	mo	mo	mo または mou または me
li	li	liu	mou	mou	meou
luan	luan	louan	mu	mu	mou
lie	lieh	lieue または lio または leo	na	na	na
lun	lun	louen または liun	nai	nai	nai
luo	lo	lo または louo	nan	nan	nan
ma	ma	ma	nang	nang	nang
mai	mai	mai	nao	nao	nao
man	man	man	ne	nê	
mang	mang	mang	nei	nei	nei
mao	mao	mao	nen	nên	nen
me	mê	mê	neng	nêng	neng
mei	mei	mei	ni	ni	ni または gni
men	mên	men または menn	nian	nien	nien または gnien
meng	méng	mong または meng または moung	niang	niang	niang または gniang

niao	niao	niao または gniao	pi	p'i	p'i
nie	nieh	nie または gnie	pian	p'ien	p'ien
nin	nin	nin または gnin	piao	p'iao	p'iao
ning	ning	ning または gning	pie	pieh	pie
niu	niu	nieou または niou または gnio	pin	p'in	p'in
nong	nung	nong または noung	ping	p'ing	p'ing
nu	nu	nu	po	p'o	p'o または pe または p'ouo
nü	nü	niu または gnü	pou	p'ou	peou
nuan	nuan	nouan	pu	p'u	p'ou
nüe	nüeh	nio または gnio	qi	ch'i	ki または tsi
nun	nun	nouen または nuen または nuenn	qia	chia	kia
nuo	no	no または nouo	qian	ch'ien	k'ien または ts'ien
o	o	ngo	qiang	ch'iang	k'iang または ts'iang
ou	ou	ngeou	qie	ch'ieh	k'iai または kie または ts'ie
pa	p'a	p'a	qin	ch'in	kin または ts'in
pai	p'ai	p'ai	qing	ch'ing	k'ing または ts'ing
pan	p'an	p'an	qiong	ch'iong	k'iong または k'ionng
pang	p'ang	p'ang	qiu	ch'iu	k'ieou または ts'ieou または k'iou
pao	p'ao	p'ao	qu	ch'ü	または ts'iou
pei	p'ei	p'ei	quan	ch'üan	k'iu または ts'iu
pen	p'en	p'en または p'enn			k'üan または ts'üan または
peng	p'eng	p'eng または p'oung			ts'üen または k'üen

最近の道教關係歐文文獻（福井）

que	ch'üeh	k'io または k'üe	sen	sên	sen
qun	ch'ün	k'ian	seng	sêng	seng
ran	jan	jan または jen	sha	sha	cha
rang	jang	jang	shai	shai	chai
rao	jao	jao	shan	shan	chan または chen
re	jè	jö または je	shang	shang	chang
ren	jèn	jen または jenn	shao	shao	chao
reng	jêng	jeng	she	shé	chò または che
ri	jih	je または jeu	shei	shei	
rong	jung	jong または joung	shen	shên	chen または chenn
rou	jou	jeou	sheng	shêng	cheng
ru	ju	jou	shi	shih	che または cheu
ruan	juan	jouan	shou	shou	cheou
rui	jui	jouei	shu	shu	chou
run	jun	jouen または juen または juenn	shua	shua	choua
ruo	jo	jo	shuai	shuai	chouai
sa	sa	sa	shuan	shuan	chouan
sai	sai	sai	shuang	shuang	chouang
san	san	san	shui	shui	chouei
sang	sang	sang	shun	shun	chouen または chouenn
sao	sao	sao	shuo	shuo	chouo または cho
se	sè	sö または se	si	ssu	ssou または seu

song	sung	song または soung	tuán	t'uan	t'ouan
sou	sou	seou	tui	t'ui	t'ouei
su	su	sou	tun	t'un	t'ouen または t'ouenn
suan	suan	souan または suan	tuó	t'ó	t'ó または t'ouo
sui	sui	souei	wa	wa	wa または oua
sun	sun	souen または suen または suenn	wai	wai	wai または ouai
suo	so	so または souo	wan	wan	wan または ouan
ta	t'a	t'a	wang	wang	wang または ouang
tai	t'ai	t'ai	wei	wei	wei または ouei
tan	t'an	t'an	wen	wên	wen または ouen
tang	t'ang	t'ang	weng	wêng	wong または ouong または woung
tao	t'ao	t'ao	wo	wo	wo または ouo
te	tê	t'ò または t'e	wu	wu	wu または ouu
teng	t'eng	t'eng	xi	hsi	hi または si
ti	t'i	t'i	xia	hsia	hia
tian	t'ien	t'ien	xian	hsien	hien または sien
tiao	t'iao	t'iao	xiang	hsiang	hiang または siang
tie	t'ieh	t'ie	xiao	hsiao	hiao または siao
ting	t'ing	t'ing	xie	hsie	hiai または hie または sie
tong	t'ung	t'ong または t'oung	xin	hsin	hin または sin
tou	t'ou	t'euu	xing	hsing	hing または sing
tu	t'u	t'ou			

最近の道教關係歐文文獻(福井)



xiong	hsiung	hiong または hionung	yue	yuèh	yo または Yue または io または iue
xin	hsiu	hieou または sieou または hioou または siou	yunn	yün	yunn または iunn
xu	hsü	hiu または siu	za	tsa	tsa
xuan	hsüan	hiuan または siuan または huiuen または siuen	zai	tsai	tsai
xue	hsüeh	hiue または siue または hioo または sio	zan	tsan	tsan
xun	hsün	hiun または siun	zang	tsang	tsang
ya	ya	ya または ia	zao	tsao	tsao
yan	yen	yen または ien	ze	tsé	tsö または tsé
yang	yang	yang または iang	zei	tsei	tsei
yao	yao	yao または iao	zen	tsên	tsen または tsenn
ye	yeh	yai または ye または iai または ie	zeng	tsêng	tseng
yi	i	yi または i	zha	cha	tcha
yin	yin	yin または in	zhai	chai	tchai
ying	ying	ying または ing	zhan	chan	tchan または tchen
yong	yung	yong または ionung	zhang	chang	tchang
you	yu	yeou または iu	zhao	chao	tchao
yu	yü	yu または iu	zhe	ché	tchö または tche または tcho
yuan	yüan	yuan または iuen	zheng	chêng	tchêng
			zhi	chih	tche または tcheu
			zhong	chung	tchong または tchoung

zhou	chou	tcheou
zhu	chu	tchou
zhua	chua	tchoua
zhuai	chuai	tchouai
zhuau	chuan	tchouan または tchouen
zhuang	chuang	tchouang
zhui	chui	tchouei
zhun	chun	tchouen または tchouenn
zhuo	cho	tcho または tchouo
zi	tsu	tseu または tzeu
zong	tsung	tsong または tsoung
zou	tsou	tseou
zu	tsu	tsou
zuan	tsuan	tsouan
zui	tsui	tsouei
zun	tsun	tsouen または tsuen または tsuenn
zuo	tso	tso または tsouo